社会資本総合整備計画　　事後評価書

令和01年08月05日

計画の名称	防災機能を向上させるための緑化事業		
計画の期間	平成２８年度　～　平成３０年度　(3年間)	重点配分対象の該当	
交付対象	茅ヶ崎市		
計画の目標	延焼運営共同体（クラスター）における延焼被害軽減を目的に、防災性の高い緑化空間を整備する。		

全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	51	A	51	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H27当初)	(H29末)	(H31末)
1	市内で最大規模の延焼運命共同体が広がる地区に、防災性のある緑化空間を整備し、延焼を遅延させる。			
	延焼遮断機能・避難時間の確保 平成２７年度末の状況と比較し、街路樹を再整備することによる、延焼進度の減少率を算定	100%	100%	91%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－

案件番号：　0000131419

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） H28	H29	H30	H31	R02	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	茅ヶ崎市	直接	茅ヶ崎市	－	－	茅ヶ崎市緑地環境事業	緑化空間の整備 L=2.1km	茅ヶ崎市	■	■	■			51		－
											小計						51		
											合計						51		

案件番号： 0000131419

事　後　評　価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 茅ヶ崎市	事後評価の実施時期 令和元年7月 公表の方法 茅ヶ崎市ホームページに記載
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	整備前である平成27年時点と、整備後の平成30年度末の延焼進度を割合で算定した結果、整備前よりも21%の延焼遅延効果が確認された。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
延焼遅延効果が見込まれる樹高を確保し、適切な維持管理を行う。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	平成３０年度末時点の延焼棟数 / 平成27年度末時点の延焼棟数 = 延焼進度の減少率(%)		
	最　終 目標値	91%	整備を行った街路樹に広く火災が到達する時点での延焼進度を確認した結果、最終目標値よりも大きな効果が確認できた。
	最　終 実績値	79%	